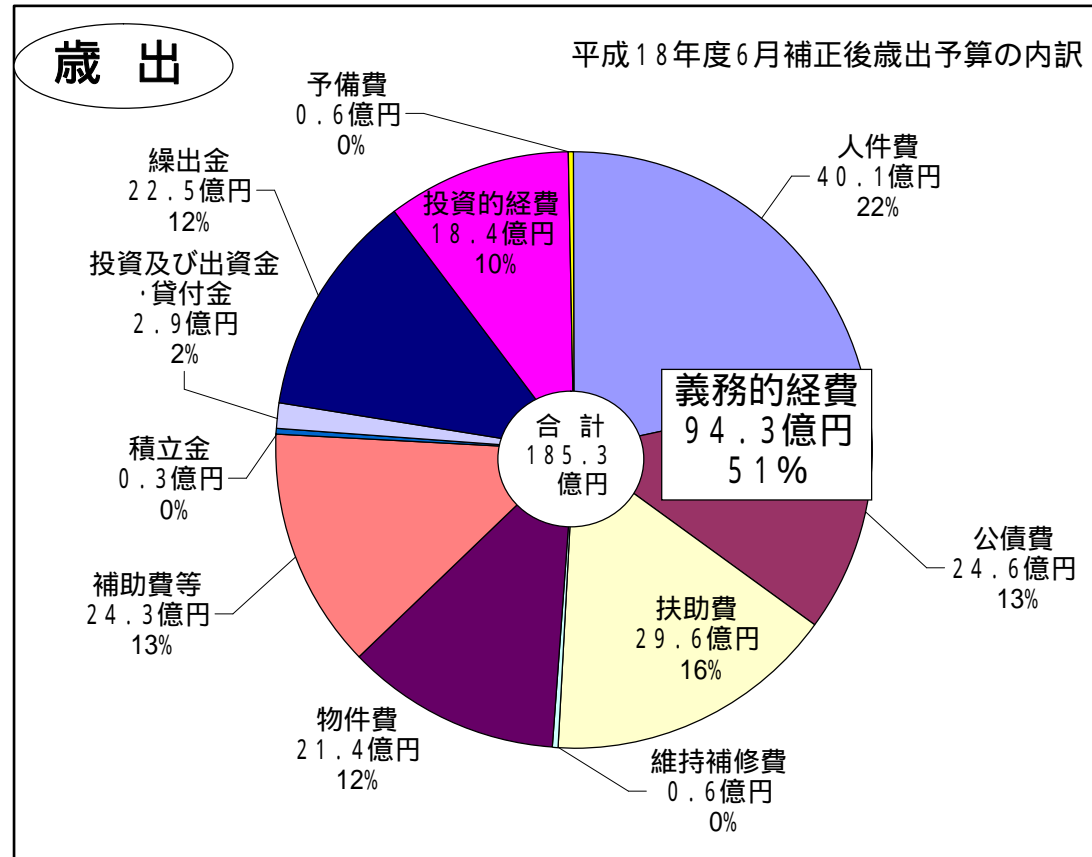
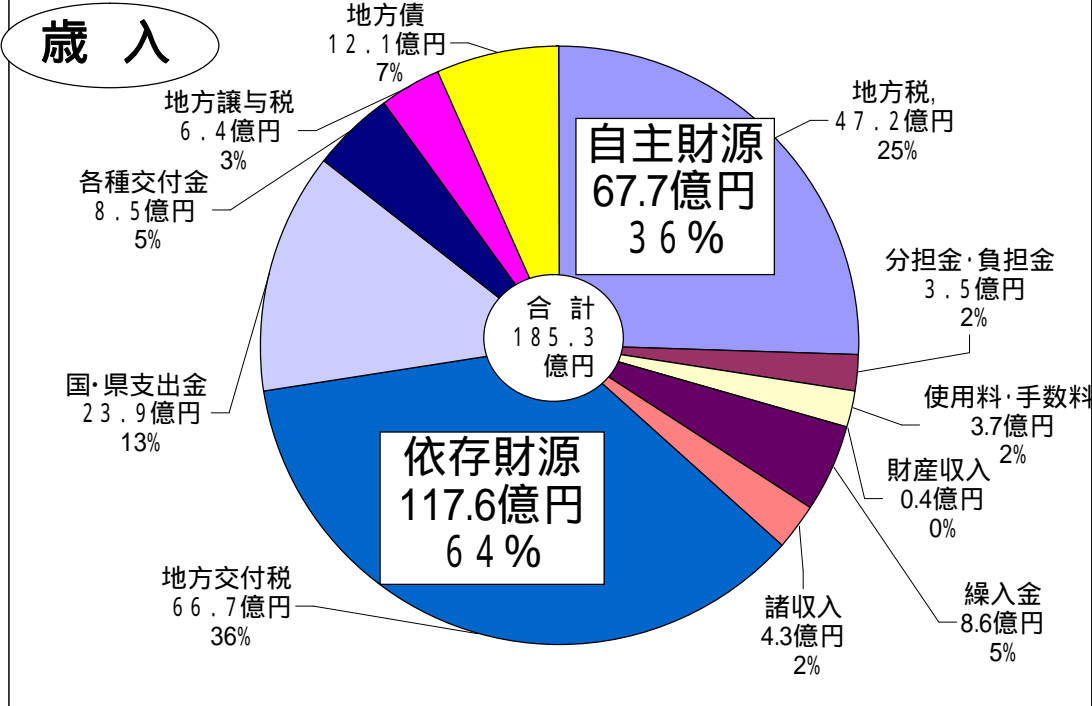


新武雄市の財政状況について

平成18年度6月補正後歳入予算の内訳



これまでの旧1市2町の財政状況

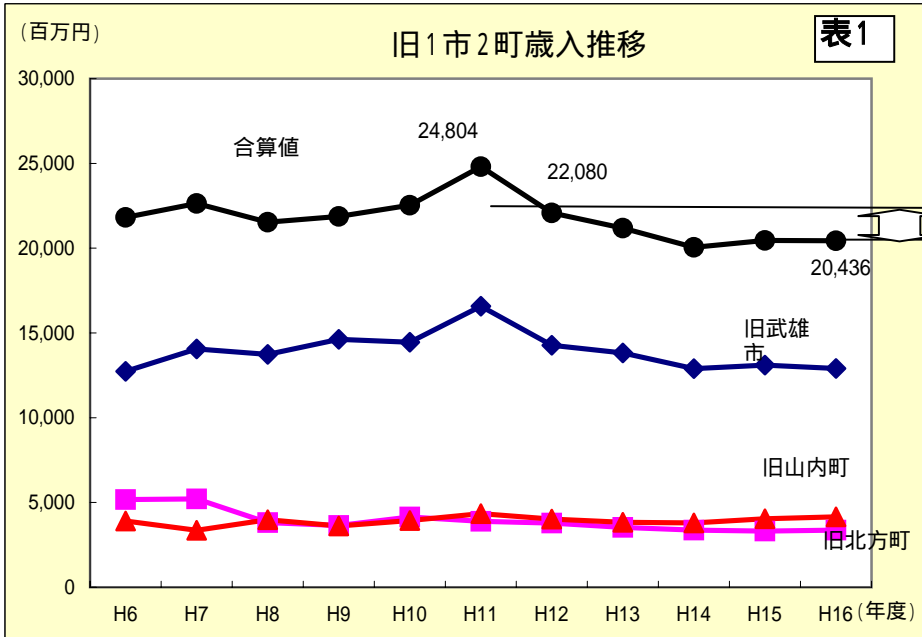
歳入の主なもの

武雄市で賄える分(自主財源)

地方税
分担金・負担金
使用料・手数料 など

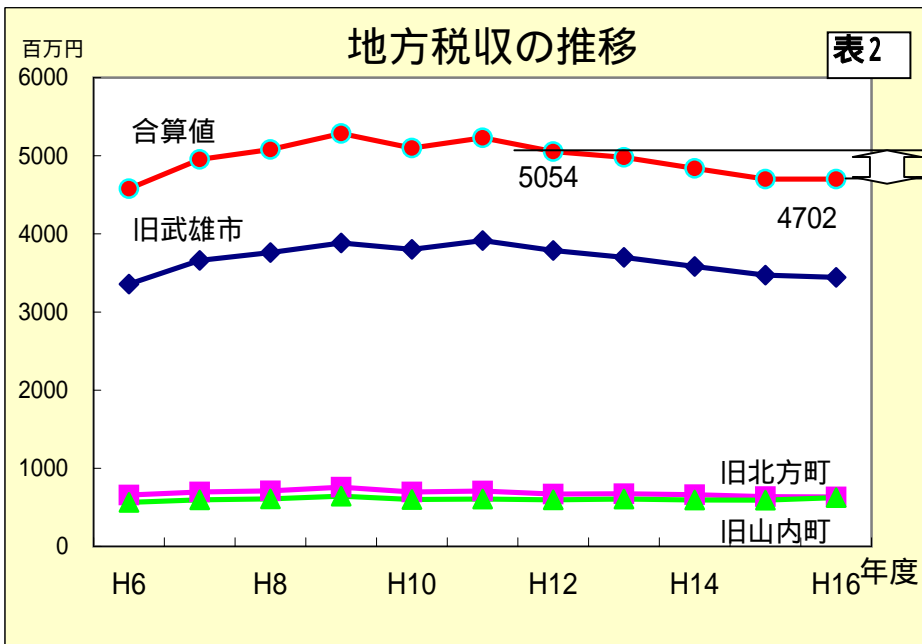
国や県に頼らなくてはならない分
(依存財源)

地方交付税
国・県支出金
市債(借金) 地方譲与税など



16億円

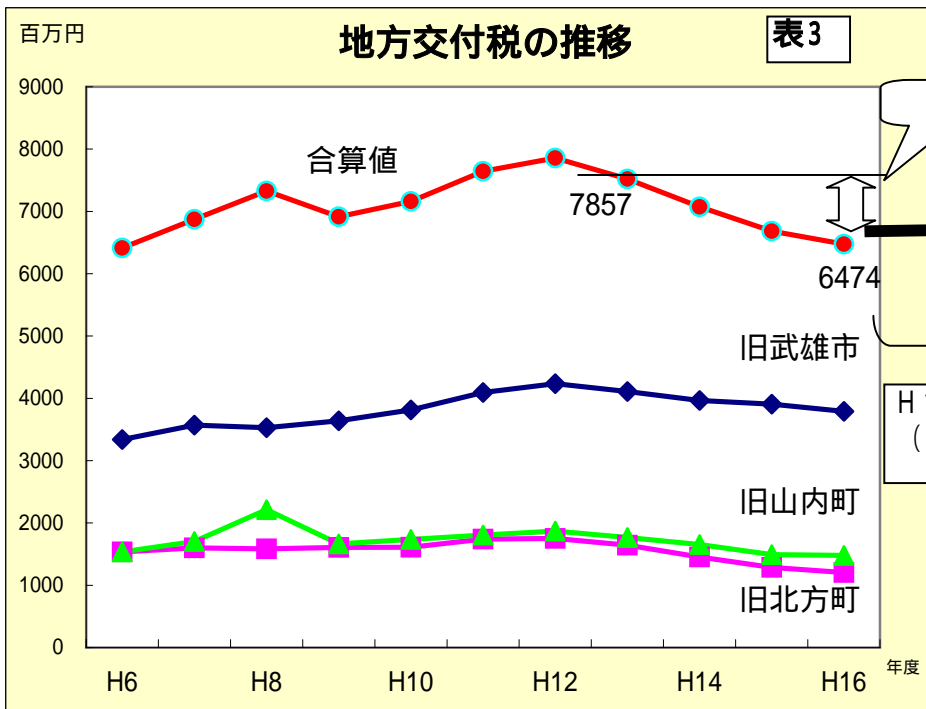
全体収入(歳入)の推移
H12とH16の比較
16億円



3.5億

市が自由になるお金
税の収入
(自主財源)
H12とH16の比較
3.5億円

百万円 地方交付税の推移



国から交付されているお金 地方交付税(依存財源)
 H12とH16の比較で **14億円**
 H18からH27までの10年間は据置期間(合併特例)
 H28からH32の5年間で合併後の人口等での算定
 (一本算定)に移行し **9億円**

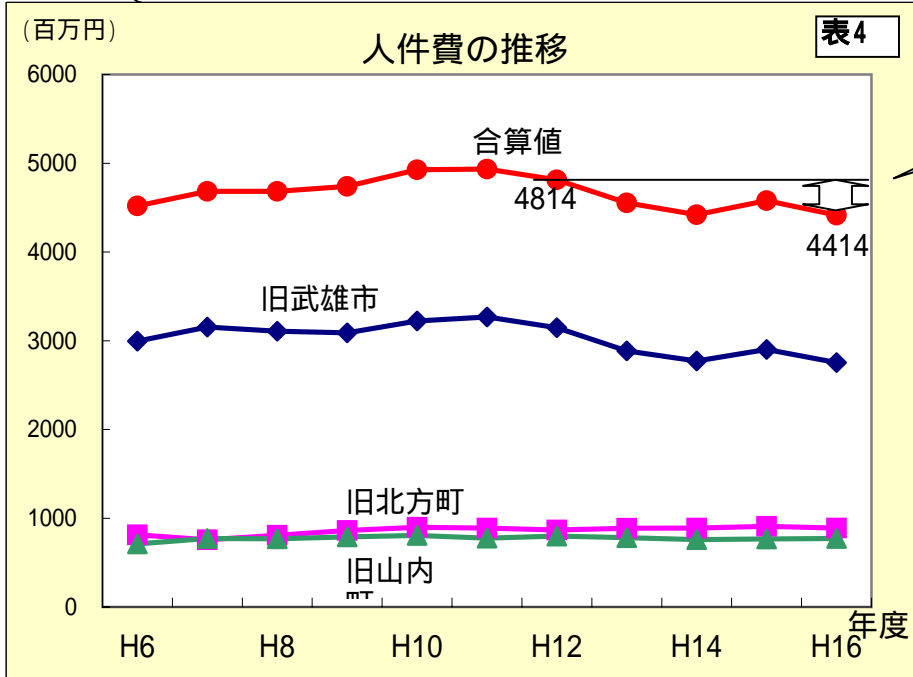
< 地方交付税の動向 >

平成17年12月の国の示した地方財政計画 前年度比**5.9%減**
 新型交付税の導入の動き 実施されれば**約2億円**の減額(試算値)

歳出の主なもの

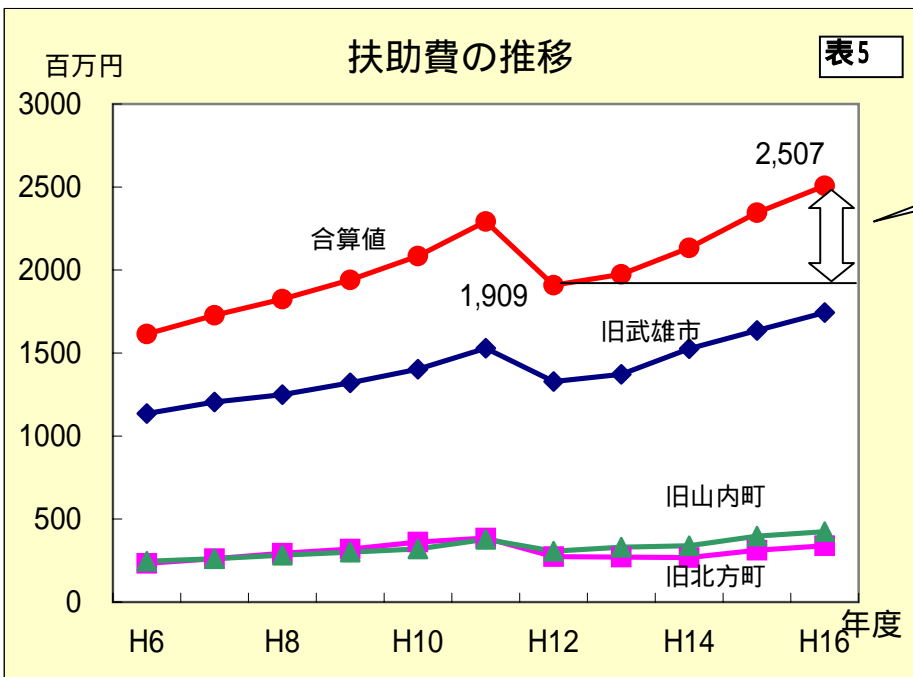
歳出

- 人件費(市長、議員、市職員の報酬・給料等)
 - 扶助費(児童手当、生活保護費等)
 - 公債費(借金及び利子の返済分)
 - 繰出金(他の会計に支出する金額)
 - 投資的経費(学校施設、道路建設等)
 - 物件費(物品費や賃金、委託料など)
 - 補助費等(負担金や補助金)
- など



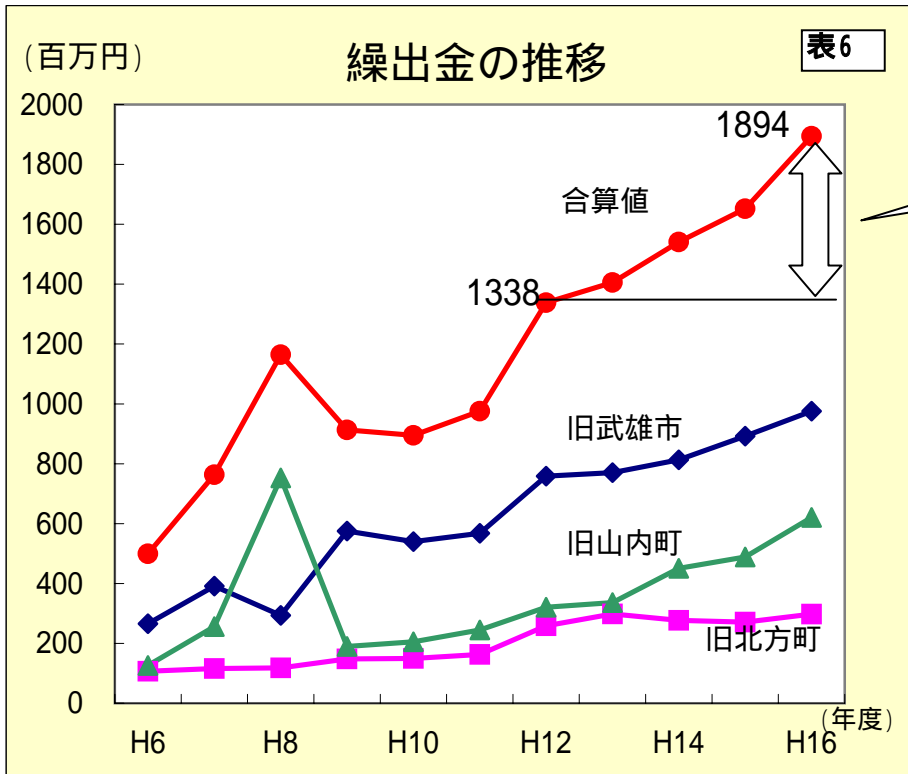
4億円

職員の給料等
人件費
H12とH16の比較
4億円



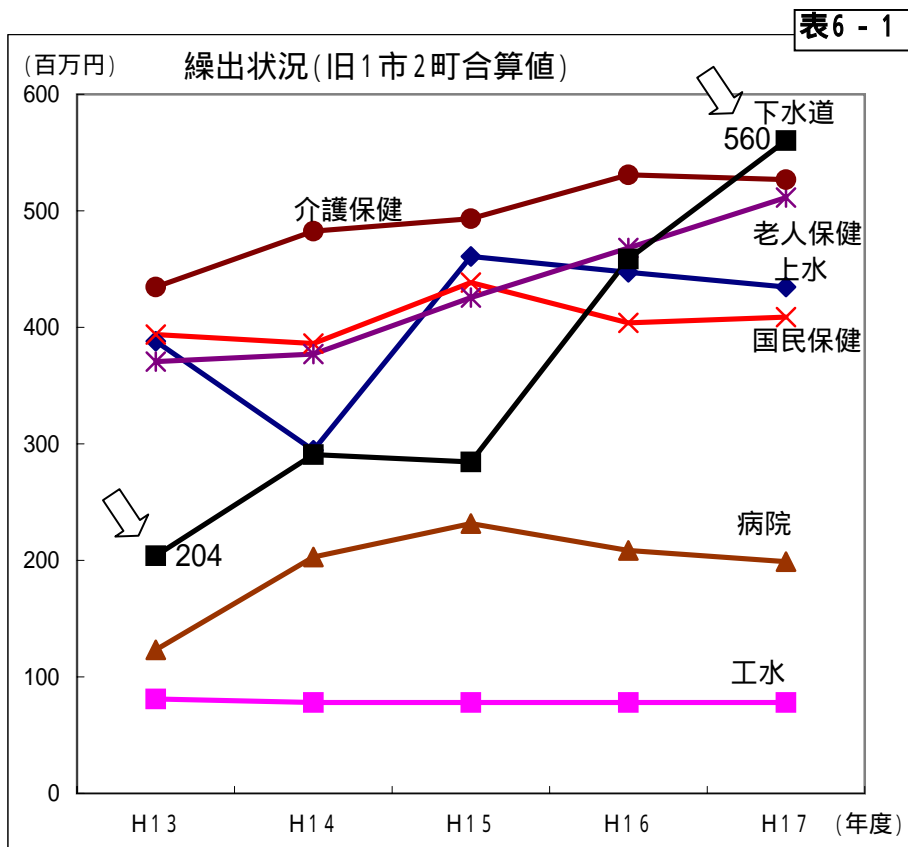
6億円増

児童手当
児童扶養手当
生活保護費
就学援助費 など
扶助費
H12とH16の比較
6億円増

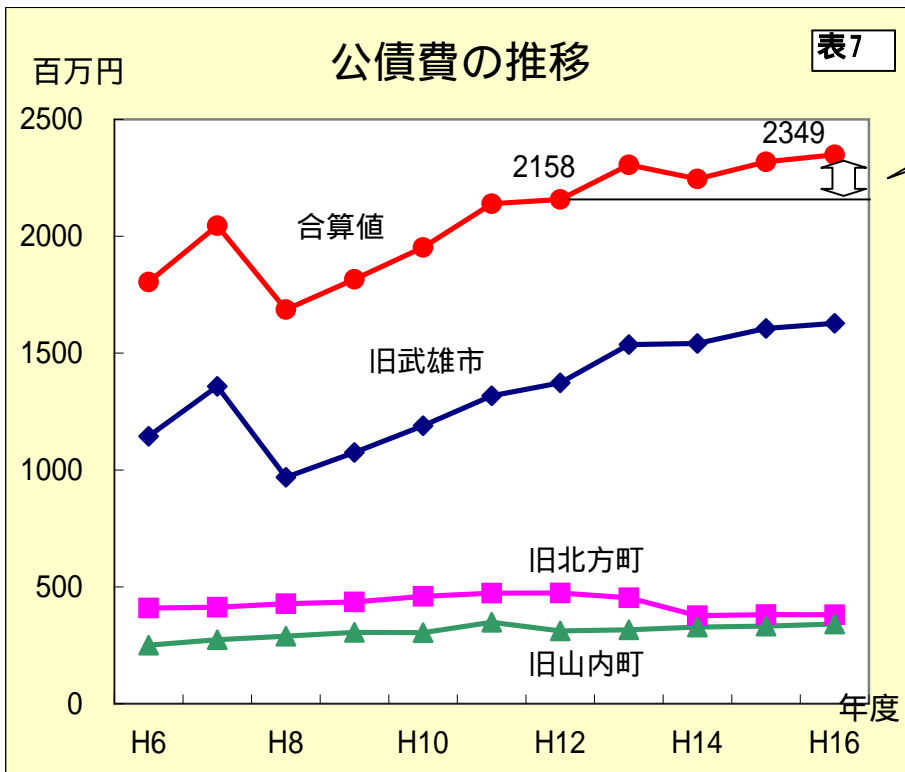


5.5億円増

他の会計へ支出
繰出金
H12とH16の比較
5.5億円増



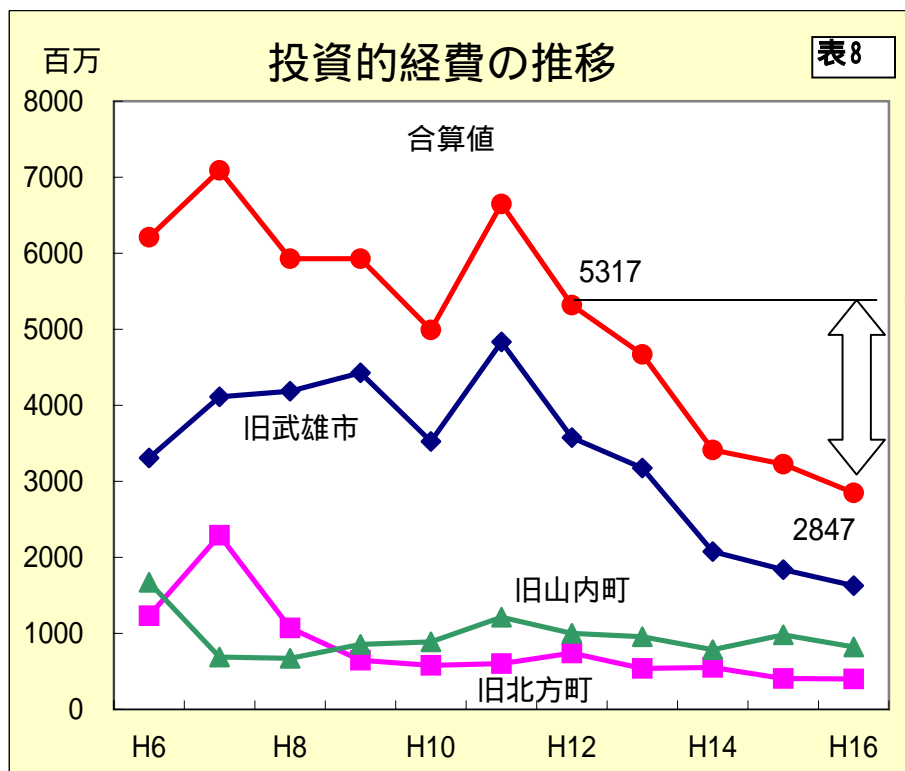
介護保健、老人保健、上水道、下水道会計への繰出を行っているなかで
下水道会計への繰出金(農業集落排水)が著しく伸びている
H12とH16の比較
3.5億円増
介護保健、老人保健への繰出も増加



2億円増

借金の返済
公債費
(学校建設費などの借金)

H12とH16の比較
2億円増



2.5億円

学校や道路建設
投資的経費

5年間で 2.5億円

扶助費、繰出金の増加
投資的経費を削減